

算数科学習指導案

単元名 説明してみよう ～めざせ、買い物名人～

たんぼぼ1 (知的障害特別支援学級)

第2学年 1名 第4学年 1名 第6学年 1名 計3名

指導者：平田 修子

1 本単元で育成する資質・能力

「主体的に学ぶ力」「かかわる力」

2 単元観

○学習指導要領のねらい

特別支援学校学習指導要領 (各教科編) 算数科

A 数と計算 (3段階)

ア (イ) ㊦ 数のまとまりに着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、学習や生活で生かすこと。

イ (イ) ㊦ 日常事象における数量の関係に着目し、計算の意味や計算の仕方を見付け出したり、学習や生活で生かしたりすること。

《たしざん・ひきざん (第2学年)》

○単元観

本単元は、数量関係に着目し、順序数を含む加減法、異種の数量を含む加減法、求大や求小の場面を式に表して問題を解決したり、逆に、図を用いることで式を読み取って、場面を文章で表現したりできるようにする。また、算数ブロックなどの半具体物や、抽象的な表現となる●を用いた図などに表現し、それらを用いて、買い物学習で、求大や求小の場面があったとき、どのように考えればよいのか、図や式を用いて説明することをねらいとしている。

○児童観

<2年 A児>

本児は、興味・関心のあることについては、意欲的に取り組むことができる。また、繰り上がりや繰り下がりの計算は、定着しつつある。学習内容が前時の内容と似ている時には、既習のページを確認するなど、前時を振り返って考えることができるようになってきている。しかし、相手に分かりやすく説明することは、十分とは言えない。また、問題文の意味理解に間違いがあったり、授業中、集中が続かなかつたりする。

○指導観

<2年 A児>

友達に分かりやすく説明できるようにするために、説明の方法を示す。「～より多い」「～より少ない」という文章の意味を理解するため、文章の大切な部分に線を引いたり、絵や図に言葉を書いたりしながら思考できるようにする。●を用いた図の書き始めが分かりやすいように、色付きのマスキにする。また、図に示したものを説明しやすくするために、説明用のワークシートを準備し、書き込むようにする。

3 学習指導計画（全3時間）

次	時	学 習 活 動	評 価	評価方法
			評 価 規 準	
一	1 (本時)	<p>課題の設定</p> <p>情報の収集</p> <p>○数量の関係に着目し，求大の場合についての，加法の意味と計算の仕方を考える。</p> <p>○問題文を読み，場面について考え，図に表す。</p> <p>○図を活用しながら，説明する。</p>	<p>求大の場合について，図から数量の関係を読み取り，加法の式に表して解決することができる。</p> <p>【主体的に学ぶ力・かかわる力】</p>	<p>行動観察</p> <p>発表</p> <p>ワークシート</p>
	<p>説明してみよう。～おみやげのまき～</p>			
	2	<p>情報の収集</p> <p>○数量の関係に着目し，求小の場合についての，減法の意味と計算の仕方を考える。</p> <p>○問題文を読み，場面について考え，図に表す。</p> <p>○図を活用しながら，説明する。</p>	<p>求小の場合について，図から数量の関係を読み取り，減法の式に表して解決することができる。</p> <p>【主体的に学ぶ力・かかわる力】</p>	<p>行動観察</p> <p>発表</p> <p>ワークシート</p>
二	1	<p>まとめ・創造・表現</p> <p>○図を基にした問題解決，図を用いた式の読み取りをする。</p> <p>○問題文を読み，図に表す。</p> <p>○図を活用しながら，説明する。</p>	<p>数量の関係に着目して，図を用いて問題の解決の仕方を考え，式や言葉を用いて説明している。</p> <p>【主体的に学ぶ力・かかわる力】</p>	<p>行動観察</p> <p>発表</p> <p>ワークシート</p>

《金銭（第4学年・第6学年）》

○単元観

買い物は、コミュニケーション能力、マナー等の社会性、金銭についての理解など様々な要素をもっている。そして、生活に身近なこととして子どもたちの興味・関心が高い。しかし、本学級の子供達は、買い物をするとお金を払わなくてはならないということは知っていても、今までに一人で買い物に行った経験は少ない。

本単元では、金種の種類を学び、現金を正しく数えることができるようになるだけでなく、生活の中での買い物の際に現金を適切に出したり、おつりをしっかりと受け取れたりすること、予算を立てて買い物をすることをねらいとしている。また、具体的な操作活動を通して理解したことを日常生活に活用する態度を育てたい。

○児童観

<4年 B児>

学習に意欲的に取り組もうとする姿が見られる。3位数±3位数の計算問題は解くことができる。2学期に行なった年賀はがきを買う学習では、金種の種類や硬貨の枚数を少なくすることで郵便局で財布の中からお金を出して支払うことができた。しかし、買い物学習では、ぴったりの払い方をすることは、スムーズにできにくかった。また、自分の考えを説明するのは難しいという実態がある。

<6年 C児>

C児は、同じ学習を繰り返すことで、少しずつ学習内容を理解している。数の数え方は定着していて簡単な計算はできるが、とりかかりに時間がかかる。2学期の修学旅行に向け、買い物学習を行った。買う物を選ぶのに時間がかかったり、クーポン券と千円札と硬貨を組み合わせ、買う物の代金として、金種をどのように出せばよいのか、支払う方法に困っていた。指示されたことはやっていくが、自分の考えを説明することは十分とは言えない。

○指導観

<全体>

指導にあたっては、生活単元学習との関連を図り、学習のまとめとして買い物ごっこなどの学習を行い、経験を積み重ねていく。買った物の代金を金種を選んで払う学習や実際に買い物に行くなど、学習したことが生かせるようにする。同様の形式の授業を繰り返し行うことで、買い物するときの活動の手順を理解できるようにする。活動の支援として、お金シートなど教材教具を工夫していく。

<4年 B児>

ぴったりの払い方を理解させ、買った物の代金を払うとき、どのように金種を出せばよいのか、お金シートを活用しながら表すことができるようにする。ワークシートを活用して自分の考えを説明できるようにする。

<6年 C児>

おつりのある払い方を理解させ、おつりを少なく買い物ができるようにするために、電卓を使用しながら答えを求めることができるようにする。また、ワークシートを活用して説明できるようにする。

3 学習指導計画（全4時間）

次	時	学 習 活 動	評 価	評価方法
			評 価 規 準	
一	1	<p>課題の設定</p> <p>情報の収集</p> <p>○10円を1円，100円を10円の硬貨などに，両替する。 ○お金の種類を知る。</p>	<p>B児 数学的活動を行い，両替をすることができる。</p> <p>C児 数学的活動を行い，両替をすることができる。</p> <p style="text-align: center;">【主体的に学ぶ力】</p>	<p>行動観察 発表 ワークシート</p>
	説明してみよう。～買い物のまき～			
	2	<p>情報の収集</p> <p>○お金の数え方と書き方を知る。 ○「硬貨」や「紙幣」の模型を高い順（安い順）に並べ変える。</p>	<p>B児 「硬貨」や「紙幣」の模型を見ながら，お金を数えることができる。</p> <p>C児 「硬貨」や「紙幣」の模型を見ながら，お金を数えることができる。</p> <p style="text-align: center;">【主体的に学ぶ力】</p>	
3 (本時)	<p>情報の収集</p> <p>○買いたい品物の計算をして，ぴったりのお金を出す。 ○品物の代金とお金の対応をし，支払いをする方法を考える。</p>	<p>B児 自分が買いたい品物の値段を計算でき，金種を正しく出すことができる。</p> <p>C児 自分が買いたい品物を1000円で買った時，おつりを少なくする方法を考えることができる。</p> <p style="text-align: center;">【主体的に学ぶ力・かかわる力】</p>	<p>行動観察 発表 ワークシート</p>	
二	1	<p>まとめ・創造・表現</p> <p>○既習事項の理解を深める。 ○おみやげの数を増やし，自分で選んで買い物をする方法を考える。</p>		<p>B児 既習事項を使って説明することができる。</p> <p>C児 既習事項を使って説明することができる。</p> <p style="text-align: center;">【主体的に学ぶ力・かかわる力】</p>

4 本時の展開

本時の目標

- <2年 A児> お菓子の数について、自分の考えを図をかいて説明する。
- <4年 B児> ぴったりのお金の払い方について、自分の考えを説明する。
- <6年 C児> おつりを少なくするお金の払い方について、自分の考えを説明する。

○キャリア教育との関連からのねらい

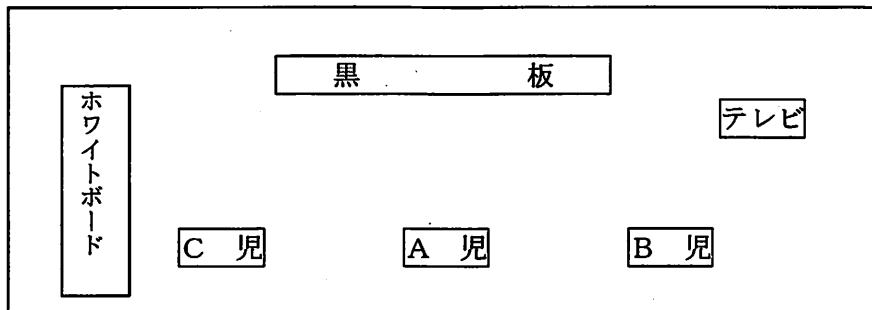
【人間関係・社会形成能力】

- ① 自分の考えを分かりやすく発表する。

【キャリアプランニング能力】

- ① 日常生活と算数で学習したことの関連を理解する。

5 配置図



7 板書計画

《2学年》

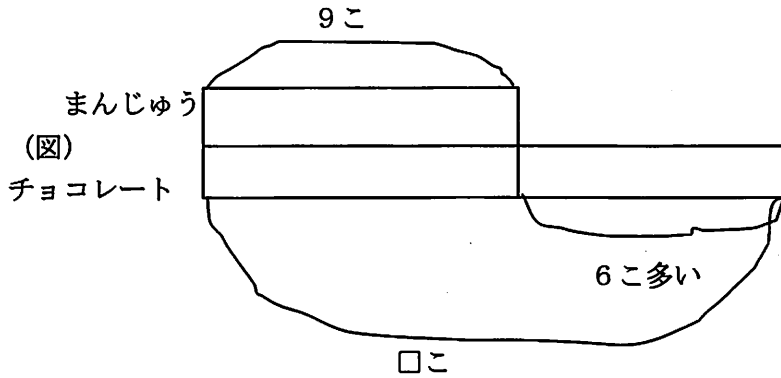
㊦

おかしの数をもつ明しよう。

A児 まんじゅうが9こあります。
 チョコレートは、まんじゅうより6こ多いそう
 です。チョコレートは、なんこありますか。

(まとめ)

●を使った図をかくと、どの
 ような式になるか、分かりや
 すい。



(しき)

(答え)

《4学年・6学年》

㊦

買い物の仕方を説明しよう。

C児 おつりを少なくする買い物に
 ついて説明しよう。

B児 ぴったり払う買い物の仕方
 ついて説明しよう。

1000円でおみやげを2つ買います。
 どのおみやげを買うと、おつりを少なくす
 ることができるでしょうか。

おみやげを2つ買います。
 代金は、何円でしょう。

- ① AとBを買う。
- ② 2つの代金 $A+B=$
- ③ 代金は? 円
- ④ 1000円払うと、おつりは?
 $1000-(A+B)$
 答え () 円

- ① EとFを買う。
- ② 2つかうと代金は? $E+F=$
- ③ 代金は? 円
- ④ お金をだしてみよう。
 (お金をのりづけする)

(まとめ)

買い物の計算をすると、おつりが少ない
 のか多いのか、分かりやすい。

(まとめ)

お金を並べると、いくらいるのか分
 かるし、説明ができる。

学習活動 指導上の留意点(・) 評価(O) 【評価方法】			
	2年 A児	4年 B児	6年 C児
見 通 し	(ICT) おみやげの写真を見て、興味関心をもたせる。		
	<p>1 本時の学習を確認する。</p> <p>おかしの数について、自分の考えを図をかくて説明しよう。</p> <p>・活動内容を確認させる。</p> <p><活動内容></p> <p>① 問題を読む。</p> <p>(問題)</p> <p>まんじゅうが9こあります。チョコレートは、まんじゅうより6こ多いそうです。チョコレートは、何こありますか。</p> <p>② 図をかく。</p> <p>③ 式・答えをかく。</p> <p>④ 説明する。</p>	<p>1 ICTを使って、一人学習する。</p> <p>・「ぴったり払うコインの学習」を活用させる。</p> <p>2 本時の学習を確認する。</p> <p>ぴったりのお金の払い方について、自分の考えを説明しよう。</p> <p>・活動内容を確認させる。</p> <p><活動内容></p> <p>① 2つの品物の代金を求める。</p> <p>② 式・答えをかく。</p> <p>③ ぴったりのお金をシートにのり付けする。</p> <p>④ 説明する。</p> <p>・6種類のおみやげを組み合わせて買い物ができるようにさせる。</p> <p>・おみやげを選ぶのに、時間がかかってしまわないように、1問めは、指導者が出題し、2問めから、B児に考えさせる。</p> <p>・ワークシートを参考に考えさせる。</p>	<p>1 ICTを使って、一人学習する。</p> <p>・「ぴったり払うコインの学習」を活用させる。</p> <p>2 本時の学習を確認する。</p> <p>おつりを少なくするお金の払い方について自分の考えを説明しよう。</p> <p>・活動内容を確認させる。</p> <p><活動内容></p> <p>① 2つの品物の代金を求める。</p> <p>② 式・答えをかく。</p> <p>③ おつりを出す計算をする。</p> <p>$1000 - () =$</p> <p>④ おつりを出す。(円)</p> <p>⑤ 説明する。</p> <p>・6種類のおみやげを組み合わせて買い物ができるようにさせる。</p> <p>・おみやげを選ぶのに、時間がかかってしまわないように、1問めまでは、指導者が出題し、2問めから、C児に考えさせる。</p> <p>・ワークシートを参考に考えさせる。</p>
	<p>2 自力解決をする。</p> <p>・具体物を操作しながら考えさせる。</p> <p>・ワークシートを活用して、図を作成させる。</p> <p>・2～3問、考えさせる。</p> <p>3 分かったことを発表する。</p> <p>・解いた問題の中から1つ、ワークシートを見ながら、説明させる。</p> <p>自分の考えを説明する。 【人間関係・社会形成能力】</p> <p>〇おかしの数について、自分の考えを説明することができる。【行動観察・発表】</p>	<p>2 自力解決をする。</p> <p>・指示されたおみやげの代金をぴったり払う買い物の方法を考えさせる。</p> <p>・ワークシートと電卓を活用して考えさせる。</p> <p>・金種を準備し、操作できるようにさせる。</p> <p>3 分かったことを発表する。</p> <p>・ワークシートを見ながら、説明させる。</p> <p>自分の考えを説明する。 【人間関係・社会形成能力】</p> <p>〇おみやげの代金をぴったり払う方法を説明ができる。【行動観察・発表】</p>	<p>2 自力解決をする。</p> <p>・指示されたおみやげを買い、1000円を払うと、おつりがいくらになるのか、おつりの少ない買い物の方法を考えさせる。</p> <p>・ワークシートと電卓を活用して考えさせる。</p> <p>3 分かったことを発表する。</p> <p>・ワークシートを見ながら、説明させる。</p> <p>自分の考えを説明する。 【人間関係・社会形成能力】</p> <p>〇おつりが少ないおみやげの買い方について説明できる。【行動観察・発表】</p>
<p>4 まとめをする。</p> <p>●を使った図をかくと、どのような式になるか、分かりやすいし、説明しやすい。</p> <p>日常生活と算数で学習したことの関連を理解する。【キャリアプランニング能力】</p> <p>5 学習を振り返る。</p> <p>・花マルカードで、授業を頑張ったのか、説明できたか、説明を聞くことができたのか、学習を振り返らせる。</p>	<p>4 まとめをする。</p> <p>お金を並べると、いくらいるのか分かるし、説明できる。</p> <p>日常生活と算数で学習したことの関連を理解する。【キャリアプランニング能力】</p> <p>5 学習を振り返る。</p> <p>・花マルカードで、授業を頑張ったのか、説明できたか、説明を聞くことができたのか、学習を振り返らせる。</p>	<p>4 まとめをする。</p> <p>買い物の計算をすると、おつりが少ないのか多いのか、分かりやすいし、説明ができる。</p> <p>日常生活と算数で学習したことの関連を理解する。【キャリアプランニング能力】</p> <p>5 学習を振り返る。</p> <p>・花マルカードで、授業を頑張ったのか、説明できたか、説明を聞くことができたのか、学習を振り返らせる。</p>	
ま と め			